

タイトル『江戸川乱歩 魔術師』

著者：江戸川乱歩 出版社：KADOKAWA

江戸川乱歩の「魔術師」は、名探偵・明智小五郎から
怪しい「魔術師」と呼ばれる犯罪者に挑む推理小説です。

物語は奇妙な事件や変装・トリックなどまるで「魔術」の
ような展開が続々と、読者を現実と幻想の境界へと引っこみ
最後まで目が離せないのです。

読み終えて感じたのは、単なる謎解き以上に「人間の心の闇」
を描こうとする乱歩さんの視点の鋭さです。事件を通して
理性と欲望、現実と幻想のあいだで搖れる人間の姿を浮かび
上がりせているということです。
独特の世界観があふれる何度も読んでも飽きない物語です。

投稿日 年 月 日

ペンネーム(本名は書かないでね!)

かなまよ

年齢

13

仙台市

図書館 YAコーナ